



漆畑 繁生

計画されている事業を実施した時の財政に ilişkin

質問 前年の財政計画より悪くなっているがなぜか。

答弁 (企画課長) 各項目にわたり平成27年は平成26年よりふえており、それがベースになり全体に歳出がふえている。

質問 義務的経費の歳出に占める割合が、平成25年度37.5%で財政の硬直化をまねいている。平成34年には約50%になると予想され、扶助費は類似団体のかつらぎ町と比べ2億円高いのはなぜか。

答弁 (企画課長) 一番大きな要因は、精神科病院があ

り、ここにかかわってくる扶助費が大きくなっている。

質問 国の政策により、いいように転ぶ事もあり、悪いように転ぶ事もあり両方に耐えられる財政にする為に、今ある箱物を使いながら、地震また津波にも耐えられる施設があるのではないか。

答弁 (町長) 財政計画を立てていくにあたり、国自体の財政計画の先が見えない状況であり、国におんぶにだっこしている我々のような市町村に将来が見えるはずはない。できる限り支出を抑えていくというのには議員が言われるとおりだと思っており、無駄な箱物をつくらないようにしたい。

質問 財政計画では、公債費(借金の償還)が平成34年の約15億円余をピークに、平成43年まで14億4千万円で推移し平成34年には12億2千万円

の基金(貯金)があります。年約6億円の貯金の取り崩しが必要であり平成36年で基金がすべて無くなる。町長の言われるように新しいもので高台に行くのはいい事ですが、財政がついていかなければ何なりません。計画されている事業の中で取捨選択し、将来的に若い世代に、健全財政を送っていくのが責務であり、何の選択肢もない財政状況にする事は、大きな罪悪ではないか。

答弁 (町長) 示している財政計画は、すべての課からのすべての事業を上げてあり、マックスという状況で財政計画を立てており無駄な箱物をつくる気は一切ございません。

質問 各議員からの要望がある時、町長は財政計画を見ながらと何回も言いました。全くそのとおりです。何ぼ要る

ものでも財政が破綻するのであれば何なりません。各課からの積み上げてきた物を財政計画に上げただけであれば、どの事業が省けるのか。

答弁 (町長) 火葬場、庁舎、認定こども園、小学校に關しては必ずやらなければと考えている。

質問 それらの事業を実施すれば財政がもたないのではな

答弁 (企画課長) 国・県補助金がどうかというの予想したい。計画は平成32年度まで、先の事まで聞かれても答えていく。

質問 この財政計画では破綻します。町長から何かを削れという話があったので、小学校は大島の小・中学校を、認定こども園は出雲小学校を使つてはどうか。

答弁 (町長) 簡単にいくものではないと私は思う。



瀧田 勝裕

産官学連携に ilişkin

質問 日南町では鳥取大学と連携して、人事交流で職員を鳥取大学へ出向させ、逆に鳥取大学の職員を日南町役場へ受け入れています。この事をどう思いますか？

答弁 (町長) それぞれの地域にはそれぞれの実情があり、それぞれの事業を展開されているかと思えます。和歌山大学との連携をこれから進めていく、きっかけが出来たところでありませぬ。

空き家対策に ilişkin

質問 日南町では空き家対策特別措置法を受けて、普通は固定資産税の減額がなくなり通常の金額になるのを、廃屋を解体撤去してくれたら10年間固定資産税を減額する条例を制定しています。これをどう思われますか？

答弁 (町長) 基本的には税の問題がありますので今ここでこれいいですよ、じゃあ次の予算にあげましようということにはなりにくいと思えます。

病院に ilişkin

質問 日南病院は31年間黒字会計であり、公立病院は赤字経営だとの概念をもっているが、まさしく目からうろこが落ちました。これをどう思われますか？

答弁 (病院事務長) 公立病院はかなり福祉にも力を入れていかなければならない中で当然その経営は厳しい。31年間黒字ということで財務諸表を見て分析させていただきました。経営収益に対する一般会計からの繰入金比率の高さが黒字の原因であるかと判断しています。

庁舎に ilişkin

質問 鳥取県西部地震で以前の庁舎が倒壊または使用不能で建て替えているが木造2階建てです。これは森林の町で、地元の木を使い地元での雇用ということをやつてます。高台に庁舎を建てる時に

木造2階建てを考えられないかお伺いします。

答弁 (町長) 本庁舎は50数年経って大変老朽化してきておりますから一日も早くと考えております。理想とするならば、議員が言われましたように木造2階建てでというのが理想だと思つてますが、幾ら位かかるかなというのが一番心配なところがあり、我々も紀州材の利用促進に力を入れており、お金の問題との関係で十分検討していきたいと思えます。

ふるさと納税に ilişkin

質問 琴浦町はふるさと納税を積極的に取り入れていて、ネットサイトふるさとチョイスに掲載して、平成24年度寄付者53人、430万円が、25年度は3,958件、9,267万円、26年度は11,819件、1億8,206万円です。やってみる価値はあると思えますが、どうですか？

答弁 (町長) 正直今の数字を聞いてびっくりしました。システムに關しては十分検討しなければならぬ部分があると思えますし寄付金を獲得

しようと努力をしておりますので、考えていきたいと思えます。

女性登用に ilişkin

質問 琴浦町では当局12課の内3課で女性課長、議会事務局長、教育委員長も女性でした。わが町も登用してはどうでしょうか？

答弁 (町長) 色々な状況・環境その人の能力、すべて整った状況の中で女性だからなれないというわけでは決まてありません。そういった人物がおられたら課長になると思えます。

グルメストリートに ilişkin

質問 琴浦町では近くを高速が通り旧来の国道9号線を通る車が減ったということで、グルメストリートとしてアピールしています。高速が延びるまでにアピールするものを考えないといけないと思えますがどうでしょうか？

答弁 (町長) 着々と今、高速道路が南進し、その時に通過点にならないように努力をしていかなければならないと思えます。